

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	1 地域産業の創造性・発展性を高める	施策名	② 新規開業・新事業創出の促進
------	----------------------------------	----------------	--------------------	-----	-----------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
◆市外からの起業家の集積を図るため、「チャレンジャーのまちうつのみや」推進事業による創業支援を行っている。 ◆起業家の裾野拡大のため、「宇都宮ベンチャーズ事業補助金」により、交流会、セミナー・講演会などの各種事業を実施している。	◆事業所新設率については、目標値を上回る実績が続いている。 ⇒社会経済環境が厳しい中ではあるが、各種施策の推進により、H24の見通しとしては、基準年をベースとした目標は達成できるものと見込む。	107.1%	事業所新設率 (年間平均新設事業所数÷前回調査時の事業所数×100)	年率		4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	107.1%
					4.2	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	107.1%
課題 ◆宇都宮ベンチャーズ事業補助金については、より効果的な支援事業の実践が課題となっている。 ◆地域産業の活性化を図るためには、市外からも含めた起業家の集積促進を図ることが課題となっている。 ◆起業環境創造事業については、他の起業家支援事業との効果的な連携が課題となっている。											
			市民意識調査(重要度・満足度)		重要度	41.6	41.2	46.9	55.0		%
					満足度	14.0	13.0	11.5	18.7		%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
起業チャレンジャーの育成・集積促進事業			◆宇都宮ベンチャーズ事業補助金については、起業家支援施設の運営やセミナー、講演会等各種起業家支援事業を行っているが、施設の入居や起業の実現の促進に結びついていない。 ⇒H24に向け、起業環境創造事業のビジネスプランコンテストを通じた起業家の発掘や、起業・創業相談窓口の設置など、起業家が成長していける支援事業の推進、環境づくりなど、他の事業や関係機関とも連携して、より効果的な支援事業を実践し、起業家育成支援施設の入居や起業の実現が促進される見通し。 ◆チャレンジャーのまちうつのみや推進事業については、補助金の利用促進を図っているが、利用者は現状維持に留まっている。(新規なし) ⇒H24に向け、起業環境創造事業を通して効果的な事業周知が行なわれ、利用者の増加が図られる見通し。また、起業・創業相談窓口による相談支援など、より効果的な支援が可能になる見通し。	◆起業チャレンジャーの育成・集積促進に対する課題については、各種起業家支援事業を行ったり、補助金の利用促進を図っているが、施設の入居や起業の実現、補助金利用の促進に結びついていないことから、より効果的な周知が必要となっている。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	宇都宮ベンチャーズ事業補助金	宇都宮ベンチャーズ	H15	起業家育成講座・講演会の参加者数	人	400	400	400	400	400	A	継続	起業家育成支援施設への入居促進、起業家が成長していける支援事業の推進など、他の事業や関係機関とも連携して、より効果的な支援事業に努めていく。
2	チャレンジャーのまちうつのみや推進事業	起業希望者	H20	UJIターン起業促進補助金補助件数	件	3	5	5	5	5	A	継続	効果的な事業周知を行い、補助金の利用促進を図るほか、費用対効果の観点も含めた今後の事業推進のあり方も検討していく。
						2	2	5	5				
3	起業環境創造事業	起業希望者	H23	ビジネスプランコンテスト応募者数	人	-	-	-	15	15	B	継続	コンテストの効果的な周知方法の検討はもとより、応募プランの実現化や事業としての拡大が重要であることから、他の起業家支援事業との効果的な連携を検討しながら継続してコンテストを実施していく。
						-	-	-	30				